

左手のかゆみから強いリバウンドを経験した高齢成人アトピーの経過 (68 歳女性)

症例 ID：001-60-HM2 | 記録日：2013 年 8 月 6 日

1. 診断・治療前経過

7 年前から左手がかゆくなり、昼夜を問わず掻いていました。庭木の毛虫が原因と説明され、木を切ったこともありましたが症状は続きました。

23 歳頃から喘息もあり、皮膚症状については複数の皮膚科を受診し、軟膏や内服薬を使用していました。どの皮膚科でもステロイド外用薬が処方され、薬で少し落ち着いても、その後さらにかゆみ、赤み、腫れが強くなる経過をたどりました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	複数の皮膚科でステロイド外用薬を処方され、全身に塗っていた時期があります。内服薬も使用していました。
製品名	不明。
強度	不明。
使用期間	7 年ほど続く左手症状の経過中に使用歴があります。
中止時期	平成 23 年 5 月の松本医院受診後、ステロイドを中止する方針となりました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
7 年前頃	来院前	左手のかゆみが始まり、昼夜を問わず掻く状態が続きました。
来院前	来院前	複数の皮膚科を受診し、軟膏や内服薬を使用しましたが、かゆみ、赤み、腫れが強くなりました。
平成 23 年 5 月 25 日	治療開始	松本医院を受診し、漢方薬、煎じ薬、薬草風呂などを開始しました。
治療 1 か月後頃	リバウンド期	リバウンドが始まり、感染症、湿疹、膿、手・足・首・顔の赤い腫れがみられました。首のリンパ腫れやリンパ液が多く出る状態もありました。
治療 5 か月後	回復傾向	夜に眠れるようになりました。かゆみは少し残りましたが、皮膚はきれいになっていきました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始から約1か月後に、手・足・首・顔の赤い腫れ、リンパの腫れ、リンパ液が多く出る状態がみられた時期です。夜間のかゆみも強く、精神的にもつらい時期でした。

5. 困りごと

- ・店舗を経営しており、人前に出る手の症状が大きな悩みでした。
- ・首まわりのリンパ液が多く出て、昼は首周りがべたつき、夜は足や手首のかゆみが強くなりました。
- ・症状の強さにより精神的な負担が大きく、一人で耐えにくい時期がありました。

6. 経過のまとめ

来院前には長年続く左手のかゆみと、ステロイド使用後の赤み・腫れに悩まされていました。治療開始後は、約1か月で手・足・首・顔の赤い腫れやリンパ液が多く出る強い時期がありました。

5か月後には夜に眠れるようになり、かゆみは少し残るものの、皮膚がきれいになっていきました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。